

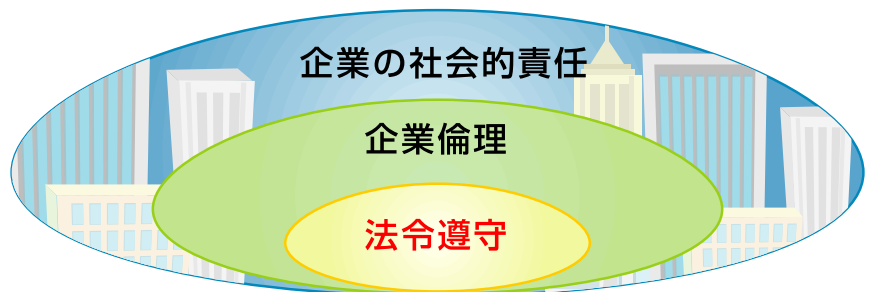
シーレックスグループでは、すべての役員および従業員一人ひとりがコンプライアンスの精神を持ち、社会から信頼される企業を目指して事業活動を進めています。

## ～社会から信頼される企業を目指して～

シーレックスは、コンプライアンスを単なる法令遵守ではなく、企業倫理や社内規則、規程まで含めた規範の遵守と位置づけています。こうした考えのもと、2005年9月に「シーレックスグループ倫理綱領」を制定し、すべての役員および従業員一人ひとりが自己規律をもって、企業倫理および法令・社内規則・規程・社会規範を遵守して行動していくことを宣言しました。

### シーレックスグループ 「倫理綱領」

私たちシーレックスグループは、公正な競争を通じて利潤を追求すると同時に、広く社会にとって有用な存在でなければならない。そのため経営の根幹となるコンプライアンス(倫理・法令の遵守)の基本を、グループで共有し意識し徹底するために、「シーレックスグループ倫理綱領」を定め、コンプライアンスの徹底に取り組めます。



### 《顧客、取引先、他社、社会との関係》

#### 1. 法令、社内規則、方針の遵守

私たちシーレックスの役員、従業員は、自らの業務に関連する全ての法令、規則及び社内規則、方針を遵守し、また、自らの業務に適用される法令、規則及び社内規則、方針上の要請を確認し、理解することは、シーレックス取締役、役員、従業員の責任です。

#### 2. 消費者・顧客の信頼を獲得する

私たちは、常に顧客の満足が得られる信頼性の高い製品とサービスをタイムリーに提供します。そのために、常に品質の継続的改善に努めます。

#### 3. 取引先、協力会社との信頼構築

私たちは、公明正大、自由な競争のもとに、購入先の選定については合理的な判断を行い、購入先や協力会社とは誠実な取引関係を継続して高い信頼を得られるように努めます。

#### 4. 会社情報・製品情報の保全

私たちは、顧客の情報、製品に係わる情報を適正に管理し、目的以外の使用はしません。

#### 5. 接待、贈答等

私たちは、取引先と健全な関係を築き、社会通念を超える接待、贈答の收受はしません。

#### 6. 広告・宣伝等

私たちは、広告・宣伝等の活動で事実と反する表示・表現や誤解を与えるおそれのある表示・表現は行わないよう努めます。

#### 7. 地域社会との共生

私たちは、良き企業市民としての役割を自覚し、地域社会の活性化に向けてスポーツ・教育振興、自然保護・環境保全、福祉支援等の社会貢献活動を積極的に行ないます。

#### 8. 環境との共生

私たちは、環境保護を尊重し、省エネルギー、省資源、廃棄物削減、化学物質の適正管理など環境保護活動を自主的、積極的に行うとともに環境配慮型商品の開発を行います。

#### 9. 反社会的勢力との対決

私たちは、社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力および団体の介入は断固として排除します。またどのような名目であっても、いかなる利益供与も行わず、警察等の関係行政と密接に連携し、協力します。

#### 10. 関係官庁、政治家との関係

私たちは、政治、行政とは透明度の高い健全な関係を構築します。

《従業員との関係》

1 .人権の尊重

私たちは、人権を尊重し、差別的取扱を排除します。また男女共同参画社会の実現に努めます。

2 .プライバシーの保護

私たちは、プライバシーを尊重し、従業員の個人情報の適正な保護に努めます。

3 .ハラスメントの排除

私たちは、いわゆるハラスメント(嫌がらせ)につながる行為を排除し、公正で明るい職場づくりに努めます。

4 .政治・宗教活動の禁止

私たちは、職場において、政治、宗教等の個人的な活動は行いません。

5 .勧誘活動の禁止

私たちは、職場において、個人や特定の団体の利益を図るような勧誘活動は行いません。

6 .会社財産の適正管理・使用

私たちは、会社の財産を私的な目的で使用しません。

7 .健康的な職場環境の維持

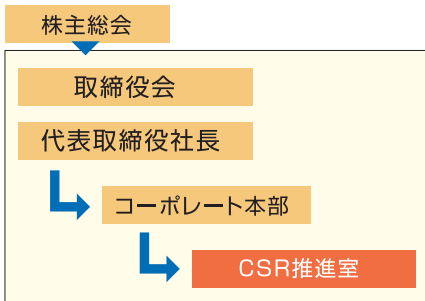
私たちは、健康的で安全で働きやすくかつ生産的な職場環境づくりを推進し、従業員の福祉の充実に努めていきます。

8 .正しい報告

私たちは、事実に基づく正確な記録と報告を行います。

コンプライアンスの推進

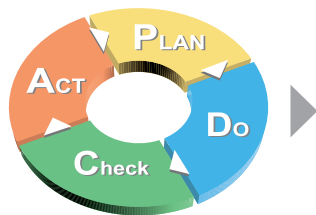
シーレックスでは2005年4月からCSR推進室を設置し、具体的な取り組みを開始しました。CSRは大変幅広い活動ですが、大きく分けて3点に取り組んでいます。



●コンプライアンス推進体制

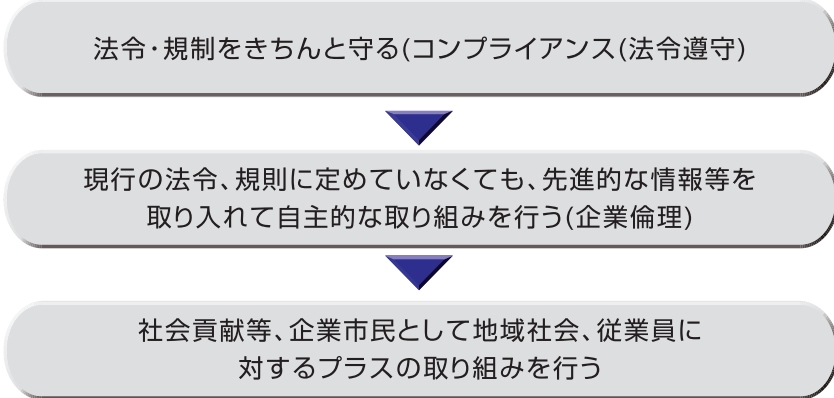
啓発・教育活動

コンプライアンスの推進をより確実にしていくためには、PDCAのサイクルを回して行く必要があります。



確実な  
コンプライアンス

当社では2005年度全社的な人材育成プログラムのカリキュラムのなかに、コンプライアンスに関する教育を盛り込み継続的に実施しております。



項目	内容	実施状況	効果
1. 研修	新入社員研修、継続教育、外部研修	2005年度 100%	コンプライアンス意識の向上
2. 啓発	社内報、ポスター、パンフレット	2005年度 100%	従業員への周知徹底
3. 相談	社内相談窓口、外部相談窓口	2005年度 100%	問題の早期発見・対応
4. 評価	コンプライアンス意識調査	2005年度 100%	意識の定量的把握

●シーレックス人材育成プログラム

公正な外注取引への取組

下請法の遵守

お客様の多様なニーズに応えるために、当社は数多くの協力事業者によりご支援をいただいています。

公正な外注取引の実現に向けて、特に下請法の遵守については、個々の外注取引を管理する窓口部門に対して、教育および情報提供を実施しております。

取引基本契約書の取り交わし

当社では、すべての協力事業者の間で「取引基本契約書」を取り交わし、公正かつ透明性の高い外注取引慣行の確保運用に努めています。

